

2019 年度 デジタル・ビジネス研究

第 3 回研究会

開催日： 2019 年 9 月 10 日

テーマ： これからのデジタル時代を乗り切る組織と人材のあり方

講師： ピョートル・フェリクス・グジバチ 氏 丸山 咲 氏 プロノイア・
グループ株式会社 代表取締役 / モティファイ株式会社 取締役

議事概要：

- ・ 経営者の立場でどのような価値を世界に発信していくのかを考え、それを実現する仕組み（ビジネスモデルなど）を考え、働き方を考えるという流れが重要である。個人の働き方改革の問題は、「何を大切にしているのか」「何がしたい」「何を世界に（価値として）与えていけるか」が分からないこと。
- ・ バランスの取れた組織がイノベーションに向いている。（バランス＝失敗は許されるが、学習をしないことは許されないというようなもの）実験を繰り返すことは許されるが、それが規律の元にある組織が良い。

心理的安全性があると、残酷なほど率直なフィードバックがくることもある。コラボレーションが重視されるが、個人の責任が求められる。また、フラットだからこそ強いリーダーシップが求められることになる。